

市民との対話事業 **市長とふれあいトーク**

実施日時	平成24年7月26日 (19:00~20:20)		
実施場所	大井田コミュニティーセンター	参加人数	23人
参加対象	大井田地区住民		
市側の出席者	市長 税務課主事		
懇談内容	<p>【懇談要旨】</p> <p>1. 発言者</p> <p>・クロステンに展示してあるちんころにカビが生えていた。冬場は米粉で作ったちんころを、夏場は樹脂粘土で作ったちんころを置いてはどうか。</p> <p>A. 関口市長</p> <p>・そのような対応があったとのことで、クロステンの理事長として申し訳ない。きちんと対応する。</p> <p>2. 発言者</p> <p>・大井田地区では未満児の保育園利用希望者が増えてきているが、現状では収容しきれない。旧給食センターのとなりにコンクリート造りの構築物があるが、更地にして保育園で活用できないか。</p> <p>A. 関口市長</p> <p>・どんなことができるのか検討するが、活用方法については地域でも提案してもらいたい。</p> <p>3. 発言者</p> <p>①去年の豪雨で、大井田地区でも被害があった。1年経つがいつ頃復旧するのか。</p> <p>②大井田地区は都市計画区域に入っていて、固定資産税（うち都市計画税分）が不公平であると感じる。市長はどうお考えか。</p> <p>③本町西線をはじめとする都市計画道路、それに付随する問題が残っている。消防署が新たに建つが、いつ頃、どうなるのか教えてもらいたい。</p> <p>④中心市街地の中でも昭和町の街並みは外から来た人に褒めてもらえる。活性化として、ただ何かを造るのではなく、街並みに重点が必要なのではないか。</p>		

⑤小中一貫教育について。東小学校の児童は中学に上がると中条中学校と十日町中学校に又裂きになる。小中一貫で東中学校をつくるような考えはないか。

A. 関口市長

①羽根川などは平成 26 年を目途に復旧が進んでいるし、晒川は災害復旧により消雪の際の水の確保につながった。また、今年作付できなかった田については来年にはできるように頑張っているのご理解いただきたい。

②都市計画税を廃止した自治体もある。廃止した場合、それによる減収(年間約 1 億 4 千万円)をどうカバーするのかなども含めて現在研究中なのでもう少し待ってほしい。

③道路整備については地権者の問題もあるが前進している。消防署については議会でも説明したが、平成 27 年度を目標に整備を進めていきたい。

④中心地区(高田町・昭和町・本町・駅通りに囲まれた地区)は空き地が多く、季節に関係なく安心して車を止められるようにしたい。和の空間づくりを求める声が多いが、市だけではできることに限界があるので、事業者などと一緒に街並みづくりをしていければと思う。

⑤中学校をつくるという考えがまったくないわけではないが、取るべき選択肢は限られていると思う(学校をつくるか、今ある学校のいずれかに全員を入学させるかなど)。市から提案するものではないと思うので、地域からも検討していただきたい。

4. 発言者

・6 月下旬に太陽光発電の補助金について市長への手紙を送ったが、1 か月経つが返事がない。どうなっているのか。(手紙を直接渡した)

A. 関口市長

・お待たせして申し訳ない。至急対応すべきものには指示をだしているが、今回の件はすぐに確認する。

5. 発言者

・大井田の郷公園の池の改修に対して、パワーアップ事業で予算を付けていただいて感謝している。来年、再来年もよろしくお願ひしたい。

A. 関口市長

・パワーアップ事業の第 1 号ということで頑張ってもらいたい。成果をぜひ聞かせてほしい。

6. 発言者

①大井田保育園は、避難所に指定されているが、災害が起きた時にどうす

ればいいのか分からない。数年に一度でも避難所の責任者が集まって情報交換や話し合いができる場を設けてもらいたい。

A. 関口市長

- ・いざとなったときにどういった対応を取ってもらいたいのかは大事なことなので、何らかの対応をしていきたい。